

貸借対照表

2025年12月31日現在

単位：円

科目	当年度	期首	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	295,215	15,682	279,533
未収金	65,000	40,000	25,000
流動資産合計	360,215	55,682	304,533
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	360,215	55,682	304,533
II. 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	20,000	10,000	10,000
流動負債合計	20,000	10,000	10,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	20,000	10,000	10,000
III. 正味財産の部			
1. 基金			
基金	100,000	100,000	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他正味財産	240,215	▲ 54,318	294,533
一般正味財産合計	240,215	▲ 54,318	294,533
正味財産合計	340,215	45,682	294,533
負債及び正味財産合計	360,215	55,682	304,533

正味財産増減計算書

2025年1月1日から2025年12月31日まで

単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	55,000	45,000	10,000
事業収益	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
受取寄付金等	125,000	193,000	▲ 68,000
雑収益	1,038	2,635	▲ 1,597
経常収益計	181,038	240,635	▲ 59,597
(2) 経常費用			
事業費	126,360	275,015	▲ 148,655
通信費	114,360	263,015	▲ 148,655
寄付金	12,000	12,000	0
管理費	10,145	145	10,000
支払手数料	145	145	0
租税公課	10,000	0	10,000
経常費用計	136,505	275,160	▲ 138,655
評価損益等調整前当期経常増減額	44,533	▲ 34,525	79,058
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	44,533	▲ 34,525	79,058
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
和解金	250,000	0	250,000
経常外収益計	250,000	0	250,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	250,000	0	250,000
当期一般正味財産増減額	294,533	▲ 34,525	329,058
一般正味財産期首残高	▲ 54,318	▲ 19,793	▲ 34,525
一般正味財産期末残高	240,215	▲ 54,318	294,533
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	100,000	100,000	0
基金期末残高	100,000	100,000	0
IV. 正味財産期末残高	340,215	45,682	294,533

キャッシュ・フロー計算書

2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	294,533	▲ 34,525	329,058
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	0	0	0
未収金の増減額	25,000	30,000	▲ 5,000
未払金の増減額	0	0	0
指定正味財産からの振替額	0	0	0
小計	▲ 25,000	▲ 30,000	5,000
3. 指定正味財産増加収入			
指定正味財産増加収入計	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	269,533	▲ 64,525	334,058
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
借入金収入	10,000	5,000	5,000
基金受入収入	0	0	0
財務活動収入計	10,000	5,000	5,000
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	0	5,000	▲ 5,000
基金返還支出	0	0	0
財務活動支出計	0	5,000	▲ 5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,000	0	10,000
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	279,533	▲ 64,525	344,058
VI 現金及び現金同等物の期首残高	15,682	80,207	▲ 64,525
VII 現金及び現金同等物の期末残高	295,215	15,682	295,215

財産目録

2025年12月31日現在

単位：円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 預金	普通預金 GMOあおぞらネット銀行 法人営業部	運転資金	295,215
未収金	未収会費		65,000
流動資産合計			360,215
(固定資産)			
固定資産合計			0
資産合計			360,215
(流動負債) 役員借入金	役員変更登記にかかる登録免許税の立替		20,000
流動負債合計			20,000
(固定負債)			
固定負債合計			0
負債合計			20,000
正味財産			340,215

財務諸表に対する注記

2025年4月より前に始まった会計年度であることから、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 令和2年5月15日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。令和6年12月20日改正の新基準を次年度から導入予定である。

1. 重要な会計方針

(1) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手元現金、流動資産に含まれる随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価格の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小 計	0	-	-	-
特定資産				
小 計	0	-	-	-
合 計	0	-	-	-

4. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
基金	100,000	0	0	100,000
基金計	100,000	0	0	100,000
代替基金				
基金	0	0	0	0
代替基金計	0	0	0	0
合 計	100,000	0	0	100,000

5. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は、次のとおりである。

(単位：円)

当期期首		当期期末	
現金預金勘定	15,682	現金預金勘定	295,215
現金及び現金同等物	15,682	現金及び現金同等物	295,215

(2) 重要な非資金取引は、次のとおりである。

当期期首	当期期末
-	-

当期において、当法人が関与した著作物の著作権の帰属について、和解により整理を行ったが、当該取引における著作権の整理は現金及び現金同等物の収支を伴わないものであり、当期のキャッシュ・フローには影響を与えていない。

6. 関連当事者との取引の内容

(1) 篠永康平からの和解金の支払い

氏名	篠永康平
職業	CADオペレータ
法人との関係	法人の理事
取引の内容	当法人は、当法人が吸収合併した任意団体『想像地図研究所』および当法人内に設置されていた独立ラボ「想像地図研究所」において制作された『想像地図』と題する著作物およびその関連著作物（以下「想像地図等」）について、その著作権を篠永康平に帰属させることを認める条件として、篠永康平が当法人に対し和解金として金250,000円を支払うことにより、当該著作権の帰属を確定させる和解を成立させた。なお、独立ラボ「想像地図研究所」は当該和解に伴い廃止された。

取引の種類別の取引金額	和解金収入 250,000 円
取引条件・決定方針	著作権の譲渡の市場調査および合意による 理事会・臨時総会決議による なお、本取引は当該理事本人を除く理事による審議および決議を経て行われており、 取引条件の決定にあたり、当該理事は直接的な最終意思決定に関与していない。
取引で発生した債権債務の期末残高	債権・債務ともに 0 円

7. その他

(1) 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
-					

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。